



ツヤあり透明

1液型ウレタンニス

油性 ユカ用ニス

用途 木のユカ、フローリング、階段、屋内外の木部、木製品

標準塗り面積(2回塗り)

タタミ1.1~1.9枚分
1.8~3.2㎡

乾燥時間

夏期/1~2時間
冬期/3~6時間



塗りにくいときは
ペイント
うすめ液
(5~10%)
でうすめて下さい



無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

300ml

注意書をよく読んでから使用して下さい。

商品名 油性ユカ用ニス

種類 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(ウレタン樹脂)、有機溶剤

特長

- 耐久性に優れ、ワックスがけは不要です。
- 湯水のこぼれ、摩擦・衝撃に強いので、ユカを腐食・損傷・よごれから守ります。
- すべりにくいので、廊下・階段にも適しています。

塗装方法

- はがれかかった古い塗膜は十分に取り除きます。
● 塗る面の汚れ・ワックスを取り、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とします。
- ニスがついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- 目の粗い木部はサンドペーパー(#240くらい)を木目にそって軽くかけ、とのごや木部用プライマーで目止めをします。
- 容器ごとよく振って中身をかき混ぜて均一にします。
● ニスの粘度が高くて塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(5~10%)うすめます。
- 2回塗りを標準とします。塗り重ねは1日(冬期は2日)以上おいてからにします。乾燥が不十分な場合、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
● 重ね塗りをする前に、1回目の塗膜にサンドペーパー(#400~#600)をかけると、よりきれいに仕上がります。
- マスキングテープは、ニスが手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法

ニスがかからないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。

保管上の注意

- 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲、誤食、いたずらをしないように注意して下さい。
- 残ったニスは、ふたをし、直射日光や火気のある場所を避けて保存して下さい。

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室
東京03(3846)9545 / 大阪06(6934)0300

取扱い上の注意

- 表示の用途以外には使用しないで下さい。
- 火気のあるところでは塗らないで下さい。
- 溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱って下さい。
- 有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- 取扱い中は手袋などを着用し、皮膚に触れないようにして下さい。
- ニスがついても支障がない服装で作業して下さい。
- 塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
- UV塗装・セラミック塗装をしたものなど密着しないものがあります。あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。
- 床を塗る場合は、出口が最後になるように、順序を考えて塗って下さい。
- 塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
- うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、うまく仕上がらない場合があります。
- 容器はニスを使い切ってから捨てて下さい。
- やむをえずニスを捨てるときは、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- 塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器をご使用下さい。

警告	● 引火性の液体である。		
	● 有機溶剤中毒の恐れがある。		
		引火性あり	有毒性あり
救急処置	● 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。		
	● 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。		
	● 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所まで安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。		
	● 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。		

第2石油類/危険等級Ⅲ/火気厳禁/合成樹脂グリヤ塗料(U-O01)
キャップ:プラスチック(PP)
中ぶた:プラスチック(PE)
容器:ガラス
(00-0809)



4 970925 524133